

11議員が町政を^{ただ}質す!!

～ 6月議会定例会 を開催 ～

聖籠町議会では、6月議会定例会を6月13日から19日までの間開催します。
16日と19日は、議員が町の問題を^{ただ}質す一般質問が行われます。
この機会にぜひ議会議場（役場3階）へ傍聴においでください。

[一般質問] 場所 - 役場 3 階 議場
時間 - 午前 9 時 30 分から

◆ 1日目 6月16日（金）

高崎議員・宮澤（さ）議員・宮澤（光）議員
小川議員・伊藤議員・斎藤議員

◆ 2日目 6月19日（月）

長谷川議員・中村議員・手嶋議員
田中議員・青木議員

◆お問い合わせ◆ 聖籠町議会事務局 Tel 27-1967



一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|-------------------|----------------------|---|-------------------|
| 1 | [2 番] 高崎 美由貴 | 1 農地利用の最適化 推進について | <p>1 水田の基盤整備事業のために農地中間管理機構を通しての賃貸借契約を進め、農地の集積・集約化が推進されてきた。それによって農地利用の最適化は進み、一定の成果が上がったといえる。さらなる農地利用の最適化を進めるために、地権者、耕作者ともに利用しやすい仕組みであることが望ましい。その点について何点か伺う。</p> <p>(1) 農地の集積・集約をすることで、耕作者は一定の地域に分散していた水田を一か所にまとめ、効率よく作業できるようになった。しかし、これまでの地権者と耕作者の関係性は無くなり、耕作者は見ず知らずの地権者の水田を耕作するということが多い。機構を通すことで賃借料の支払いは確実にできるようになったが、地代の金額交渉は困難になったと聞く。耕作を進めていく中で避けて通れない地代の交渉の部分はどのように考えているか。</p> <p>(2) 農業委員会の主たる使命である農地利用の最適化の一つとして「新規参入の促進」があるが、過去5年間の新規参入の農業者で水稻、園芸、果樹のそれぞれの部門で何人いるか。その中で独立・自営を目指す農業者は何人いるか。</p> <p>(3) 農業の家族間での継承は減少し、農業従事者の高齢化が進んでいる。これ以上農業従事者を減らさないために、例えば第三者による事業承継や企業によるM&Aで新規参入を推進することも可能だと思うがどうか。</p> | 町長 農業委員 会会長 |
| | | 2 中学校の暑さ対策 について | <p>1 毎年、夏の暑さは酷くなっているように感じられる。中学校の暑さ対策について伺う。</p> <p>(1) 中学校の体育館、武道場は2階に設置されていることもあり、夏季においての気温上昇は激しく、体育の授業を受ける子どもたちの体調が心配される。また、体育館、武道場は社会体育として利用している団体もいる。</p> | 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|-------------------|--------------------|--|-----|
| 1 | [2 番] 高崎 美由貴 | 2 中学校の暑さ対策 について | <p>夜間においても気温は下がらず、熱中症の心配から思うような活動ができない日もあると聞く。風通しも悪い武道場にはこれまで、網戸を入れるなどの対策をした経緯もあるが解消されていないようだ。気化式大型冷風機を導入するなど対処してもらえないか。</p> <p>(2) 中学校にある冷水機のほとんどが故障しており、今年度撤去の予定になっている。水道が使える場所がトイレ以外にはほとんどない中学校において、冷水機は必要不可欠なものではないかと思う。今後、冷水機の設置計画はどうなっているか。</p> | 教育長 |
| 2 | [5 番] 宮澤 さやか | 1 町の公共交通につ いて | <p>1 町の循環バスは、通勤・通学の利用や高齢者にとって重要かつ身近な交通手段であり、なくてはならない存在だ。そのため一般質問でも何度か取り上げられており、運用にはさまざまな課題もあると思う。そこで本町の公共交通について何点か問う。</p> <p>(1) 運行体制が大きく変わった令和2年10月からの利用者の推移は。また世代別利用者数を把握しているか。</p> <p>(2) 循環バス利用者数の目標値達成に向け、町はどのように取り組んでいくのか。利便性向上が利用者の増加にもつながると思う。回数券や定期券、IC活用もその1つと言えるが、実施が難しいと聞く。その理由はなにか。</p> <p>(3) 土日、祝日のバス運行について、町民からの要望はあるか。運行について改めて検討できないか。</p> | 町長 |
| | | 2 学校設備について | <p>1 学校の設備について問う。</p> <p>(1) 現在、聖籠町では幼稚園を除き、町立3小学校の敷地内に屋外プールを設置している。各学校のプールは設置後数十年が経過しているが、現時点で使用に支障がない状態か。</p> | 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|-------------------|-------------|---|-----|
| 2 | [5 番] 宮澤 さやか | 2 学校設備について | <p>水泳授業は2022年から再開する学校が増えてきた一方、さまざまな理由で廃止を検討する学校も出ており、プールの在り方も変わってきているのだと思う。改めて、本町における水泳授業の意義と、1校1プールの重要性について伺う。</p> <p>(2) 体育館への空調設備の設置については、国の補助制度があるものの、自治体の費用負担が大きいと聞くと、教室に比べて導入が進んでいないと聞く。事実、文科省が実施した調査によると、令和4年9月1日時点における公立小中学校の体育館空調設置率は11.9%だ。しかし、近年猛暑が続く中で、通気性の悪い体育館などの屋内運動場では、普段のスポーツ活動や体育の授業等における熱中症対策が必要になってくると思う。また、災害時の避難所にも指定されている小中学校の体育館に、空調設備を設置する意味は大きい。屋内運動場での空調設備の設置について、本町でも計画的に進めていく考えはないか。</p> | 教育長 |
| 3 | [10番] 宮澤 光子 | 1 健康づくりについて | <p>1 令和3年第1回定例会の一般質問で、認知症の早期発見や治療に役立つ検診である「物忘れ検診」に類似したことを当町で行っているかを聞いた。当町では町の集団特定検診で令和2年度から75歳以上に対して問診内容に認知機能の質問を含めたものを実施しているということであった。コロナ禍が3年以上続き日常生活で我慢を強いられた。コロナ禍が高齢者の健康状態にどう影響したかを分析することが大事と考える。今後の健康づくり事業に分析したものを反映させるべきと思うがどうか。</p> <p>2 町では大人の保健・健康づくりの観点から各種住民健診が行われているが、近年、心臓や脳の病気の早期発見と重症化予防につながる心臓ドックや脳ドックの有効性があると言われている。町はどのように考えているか。</p> | 町長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|-----------------|--------------------|---|-------------|
| 3 | [10番] 宮澤光子 | 2 子育て支援と教育 について | <p>1 在宅保育をしている保護者に対する子育て支援の観点で、いつでも利用できるすくすくサロン「さくらんぼ」を令和5年度から「そだちの家」を拠点として始めたが、利用者の状況と実態はどのようなものか。</p> <p>2 広報せいろう6月号で、聖籠町放課後子ども教室事業の内容が掲載された。放課後をどう過ごさせるかを悩んでいる保護者にとって、安心できる選択肢の一つだと思う。9月4日からの開始に向けて3ヶ月間あるが担当課として、支援員と支援補助員を指導する研修等を計画しているか。</p> <p>3 3小学校の先生達にも放課後子ども教室事業の内容は理解してもらわなければならないと思うが、どう考えているか。</p> | 教育長 |
| 4 | [6番] 小川勝也 | 1 西脇町政の2期目 の目標は | <p>1 町長は昨年の町長選挙で再選後、公約に基づいた課題解決のため、職員の協力のもと施策を誠実に推し進めていると思う。関連で何点か問う。</p> <p>(1) バス利用者から令和2年10月のバス時刻等の改正後も、多くの改善点を望む声があがっている。新発田市内の高校生の始業時間に間に合わないことがある。今後、改善を望む声があるが対応できないか。</p> <p>(2) 町立図書館が独立図書館になり、来年で10年となる、今後も町の直営図書館で運営して行くのか。</p> | 町長 |
| | | 2 選挙の投票日について | <p>1 北海道の福島町では、投票日を平日の投票日にして、費用の節減を図っている。本町も今後検討すべきであると思うがどうか。</p> | 選挙管理 委員長 |
| | | 3 町の教育の今後の 課題は | <p>1 昨年より私立認定こども園が開園し、当面の町教育課題がほぼ解決されたと思う。しかしさらなる町民要望による改善点があると思う。現状を問う。</p> <p>(1) 昨年旧亀代こども園のプールを私立認定こども園へ貸し出しを行ったが本年も行うのか。</p> <p>(2) 本年度聖籠町立幼稚園の入園希望園児数が激減している。今後もこのまま幼稚園で存続させるのか。</p> | 町長 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|-----------------|-------------------------|---|-----------|
| 4 | [6 番] 小川勝也 | 3 町の教育の今後の課題は | <p>(3) 中学校の「学古堂」の運営は現状3年生のみ対象との事。中学1.2年生も対象にすべきではないか。</p> <p>(4) 私立認定こども園に移行し2年目を迎えている。町長の任期中、幼稚園教諭の派遣は園からの依頼があれば続けるのか。</p> | 町長 教育長 |
| 5 | [3 番] 伊藤千穂 | 1 放課後児童クラブにおける安心・安全について | <p>1 共働き家庭の増加や一人親家庭において、仕事と子育ての両立が難しくなることから、放課後児童クラブの利用が高まっている。放課後に子ども達が安心して過ごす事ができ、また保護者が心配なく預けられる場所として本町の児童クラブについて何点か問う。</p> <p>(1) 今年度9月4日から開始予定の「放課後子ども教室」の事業内容が広報せいろろ6月号に掲載されていたが、具体的に放課後児童クラブとどのように協力・連携していくのか。</p> <p>(2) 各学校区での児童クラブの放課後児童支援員や補助員は何名いるか。</p> <p>(3) 小学校では身体に障がいを持つ児童や、学習障がいや多動症などの発達障がいなどで特別なサポートが必要な児童がいる。障がいを持つ児童の児童クラブ利用者数はどのくらいか。また、障がいを持つ児童を受け入れるためにどのような対応をしているか。</p> <p>(4) 近年頻発している地震などの非常災害時における具体的な対策や不審者に対する施設整備などの対策はあるか。</p> | 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|------------------|--------------|---|-----------|
| 6 | [1 番] 斎 藤 豊 | 1 都市計画道路について | <p>1 現在聖籠町には都市計画道路として、都市計画法に基づいて計画決定された道路は8路線である。この中で町が事業主体となる2路線、網代浜線、次第浜線については、昭和47年に都市計画決定されている。次第浜線については、汐美台の区画整理事業時に一部区間整備され、網代浜線では民間による通称、榎木団地の宅地開発時に法線区間のごく一部が整備された状況である。そこで何点か問う。</p> <p>(1) 令和5年3月発行、「新潟県の都市計画 -資料編-」において網代浜線が改良・舗装ともに、ゼロと表示されているが、法線部分の民間開発箇所は都市計画道路ではないのか。</p> <p>(2) 次第浜線については、汐美台の区画整理事業と同時期に施工されているが、道路部分に国・県の補助金等の交付があったならば、金額、率はどれほどであったか。</p> <p>(3) これら道路の法線内に建築物を建築しようとした場合、都市計画法第53条の許可が必要となる。今までに何件の許可申請を受理しているか。</p> <p>(4) この計画決定から50年以上が経過している。この両路線の完成目標年次をいつ頃と考えているか。</p> | 町長 |
| | | 2 国際交流について | <p>1 昭和63年に町議会議員18名が中国黒竜江省ハルビン市で友好親善を目的に、研修視察が行なわれた。</p> <p>その後平成9年には中国黒竜江省ハルビン市教育委員会と友好交流協定が締結され、これに基づき、毎年児童・生徒の相互交流がされて来た。しかし、コロナ禍の現在中断状況である。そこで何点か問う。</p> <p>(1) 小中学校相互交流派遣事業は令和3年度、補助金等見直し方針において、委員会評価では「廃止」とされ、費用対効果を念頭に、別の方法による交流を検討すべきと評価された。</p> | 町長 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|-------------------|--------------------------------|---|-----------|
| 6 | [1 番] 斎 藤 豊 | 2 国際交流について | <p>国際交流事業で求められる費用対効果とはどのようなことか。また、コロナ禍も鎮静化しつつあるが、今後の交流をどのように進めて行くのか。</p> <p>(2) 長谷川町長、渡邊町長の時代は広く海外に目を向け町長自ら代表団を率いて訪問したり、海外視察や表敬訪問を行なった。今後町長も行なうべきではないか。</p> | 町長 教育長 |
| 7 | [13番] 長谷川 六男 | 1 中学生の自転車通学の安全対策と各小学校校門前に路面標示を | <p>1 寺島網代浜線（苔沼）の聖籠中学校前から、苔沼集落入り口交差点付近までの歩道工事が終わり、新学期から通行ができるようになった。それに合わせ中学生も、歩道を自転車で通行する生徒がいる。車道を通行するよりも安全を考えてのことだと思うが、これまで歩道に侵入する際、3件の転倒事故が発生した。幸い大怪我には至らなかったが転倒時、頭部を打ったり足の膝を擦りむくなど出血をする怪我を負った。事故後、学校は生徒にどのような指導をしたか。</p> <p>2 新生聖籠中学校が開校してから20年余りが経過した。それに合わせ中学生が安全に自転車で通学するため、歩行者と自転車が併用で通行できる歩道通学路も整備された。しかし、まだ十分整備されたわけでもなく危険な場所を自転車通学している箇所も見られる。そのうちの路線として桃山苔沼1号線から一部併用する道賀新田蓮瀉線は歩道整備がされているが、それらの路線と交差する新田江線は中学校方面には整備されていない。そのため、桃山苔沼1号線を利用して自転車通学してくる生徒は、整備されていない新田江線を通るため、朝の通勤時間帯に重なり車が多く通るので危険にさらされている。そこで生徒の安全を考えるうえで、中学校入り口付近までの安全対策が必要と思うが町はどう考えている。</p> | 町長 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|-------------------|--------------------------------|--|-----------|
| 7 | [13番] 長谷川 六男 | 1 中学生の自転車通学の安全対策と各小学校校門前に路面標示を | 3 昨年までの5年間、小学生以下の子どもが死傷した交通事故は、4月から6月にかけて増加する傾向にあることが警察庁のまとめで分かったという日本教育新聞の記事（令和5年5月15日）があった。また、平日発生した交通事故は、下校時間帯が他の時間より突出して多いともあった。子どもたちが悲惨な交通事故に遭わないよう、ドライバーに注意喚起を促すため校門前の道路に学校であることが分かるように路面標示「文」の文字を3小学校に付けたらどうか。 | 町長 教育長 |
| | | 2 まちづくり懇談会について | 1 コロナ禍で出来なかった町民とのまちづくり懇談会が、3年ぶりに3小学校区に分かれて行われた。どのくらい町民の人たちが町に意見や要望など興味を持ち、集まるのか期待を持って3小学校に足を運んだ。しかし、期待とは裏腹にコロナ禍前に開催した、前回より全体的に参加者が少なく寂しくも感じた。2時間の予定時間を過ぎても活発な意見が出た会場や、1時間ほどで終わった会場もあった。町としては、町民に生の声で直接まちづくりを伝える絶好の機会だったと思う。なぜ参加者が少ないのかなど、今後につなげる意味でも分析が必要と思うが町長の考えを問う。 | 町長 |
| 8 | [11番] 中村 恵美子 | 1 子育て支援について | 1 聖籠町の人口は比較する時期において、微増か横ばいである。今後、聖籠町も人口は減っていくという予想がされている。出雲崎町は「未来へつなぐ子育て応援宣言の町」として政策を実施し、転出より転入が超過となっている。聖籠町も「子育てするなら聖籠町」と言えるような支援策を行うべきと考える。その点を踏まえて何点か質問する。 (1) 子どもの医療費無償化は、令和5年度から0、1、2歳は無償化となった。阿賀町では18歳までが無償化になっている。聖籠町でもあと、約1300万円あれば、実現できる。本町も子どもの医療費を18歳まで、無償化を行うべきではないか。 | 町長 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|-------------------|--------------|--|-----------|
| 8 | [11番] 中村 恵美子 | 1 子育て支援について | <p>(2) 国民健康保険税の子ども均等割を0歳から18歳までを対象に免除するためには約421万円あれば、実現できる。本町が子ども均等割を負担することはできないか。</p> <p>(3) 給食費無償化については、大きな自治体でも実施している。東京都葛飾区では、令和5年4月から学校給食費の無償化を行っている。さらに中央区、台東区、品川区、世田谷区、北区、荒川区、足立区が無償化を開始した。新潟県内でも、令和4年10月から弥彦村、令和5年4月から阿賀町で無償化を開始している。聖籠町も約1億円で子どもたちの給食費無償化を実現することができる。本町は幼・小・中学校の給食費無償化を行うべきではないか。</p> | 町長 教育長 |
| | | 2 高齢者の安心について | <p>1 聖籠町で難聴者に補聴器購入費助成制度が導入されている。現在は上限が世帯収入によって3万円もしくは2万円である。しかし、感度の良い（金額は高くなる）補聴器が求められている。安価な補聴器は、すぐに壊れるということである。長くもって1～2年と聞いている。補聴器購入費の上限額引き上げはできないか。</p> <p>2 マイナンバーカードと健康保険証を「マイナ保険証」として一本化するための関連法案が国会で審議されている。現行の健康保険証は2024年秋に廃止する方針だ。しかし、医療・介護の現場では、要介護高齢者がカードを申請できず、取り残されるという懸念が強まっている。2023年5月25日新潟日報の社説でも「点検徹底し慎重な対応を」の見出しでマイナンバーカードを取り上げている。マイナンバーカードについては、薬局で他人の名前がでてきたり等、世の中では騒がれている。特に高齢者から、「マイナンバーカードの発行についてどうしたらいいかわからない」などいろいろな意見が出され、戸惑っている。2024年秋以降になっても、引き続き保険証の発行はするべきと国に対し町村会などで申し入れできないか。</p> | 町長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|--------------------|-------------------------------------|---|-----------|
| 9 | [4 番] 手 嶋 満 | 1 聖籠町育英資金貸与について | <p>1 令和4年第4回定例会において育英資金貸与条例の一部改正が可決された。利用者にとって利便性の向上、経済的負担の軽減等、要件緩和することで広く育英資金借入ができることは望ましいことと考える。しかし、この資金は貸与であることから当然のことながら資金が完済されて事案の終了である。返還期間が10年以内から最長20年までの期間となる。債権管理も長期間に渡り保持しなければならず、また要件緩和したことにより借入希望者も多くなることが予想され今後、延滞債権の増加も危惧される。そこで本町の育英資金について何点か伺う。</p> <p>(1) 平成7年4月1日より施行し町民に対し育英資金貸与が開始された。その後、幾たびか改正され、令和4年第4回定例会においても一部改正となった。その時の提案理由として育英資金貸与制度の対象者及び返還期間等の見直しを行うことにより、利用者の利便性の向上及び経済的負担のさらなる軽減を目的として改正を行ったとある。しかし、年々、貸与金額は減少している。現状をどう捉えているか。</p> <p>(2) 今現在、貸与件数、返還が開始されている件数、延滞件数は何件か。</p> <p>(3) 延滞債権に対し、どの様な取り組みを行っているか。</p> | 町長 教育長 |
| 10 | [8 番] 田 中 智 之 | 1 雪の被害を受けたブドウ・さくらんぼに対する支援は、何故進まないのか | <p>1 昨年12月18日からの大雪により、町内の多くのぶどう園・さくらんぼ園で棚やハウスが倒壊、果樹が折れるなどの被害があった。被災規模は果樹としては本町では前例がない大きさで、農家の精神的・経済的なダメージは非常に大きく、今後の農業経営にも不安を抱く農業者も多い。</p> <p>しかし、その雪害時の町の対応に農家からは不満の声が聞かれる。通常は除雪をしない農道を農家からの要請で早急に除雪したことは評価するが、最も望まれている復旧そのものに対する支援に関しては、1月31日に聖籠町観光ぶどう園協議会、2月3日に農業委員会から町に要望書が提出されたにも関わらず、具体的な支援には至っていない。</p> | 町長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|--------------------|---|--|-----|
| 10 | [8 番] 田 中 智 之 | 1 雪の被害を受けた ブドウ・さくらんぼ に対する支援は、何 故進まないのか | <p>被災農家は一刻も早い町からの支援を期待していたが、農業は季節や時期、時間との戦いでもあり、支援を待ちきれず棚やハウスの建て替えを終えてしまった農家も多い。農家としては本来なら雪解け前、せめて3月中の支援を望んでいたが、4月28日に実施された果樹農家に対する説明会で西脇町長は「6月議会で云々」と発言をされ、その発言については、遅いという失望や諦めの声も聞かれた。</p> <p>農業は、町長が常々言うように本町の基幹産業である。今回の災害は誰も予想できなかったとはいえ、町にとって大事な産業と言うならば、もう少し迅速で被災者に寄り添った支援・援助が出来なかったのかと残念でならない。そこで5点質問する。</p> <p>(1) この度の雪害時、西脇町長は何度、何カ所、自分の足、自分の目で被災現場を視察・確認したか。</p> <p>(2) 12月26日、町は県に支援の相談をしたが、県からは支援事業は無いという回答だった。それを受け、町単独の緊急支援をするという発想はなかったのか。</p> <p>(3) 雪害による被害額と損害額はいくらかと把握しているか。</p> <p>(4) 農業の発展が本町や地域にもたらすものは何か。またその発展のために町ができる方策は何か。</p> <p>(5) 地球温暖化による雨・雪・風・気温の異常が常となっており、それらが農業にどのような影響を及ぼすかが見通せない環境だ。想定外の災害時に対応できるよう農業災害復旧基金を創設してはどうか。</p> | 町長 |
| | | 2 バイオマス発電所 の運転開始延期による 影響を、どう考えて いるのか | <p>1 イーレックス社の中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）で、イーレックス社とエネオスによる本町地内における世界最大級のバイオマス発電所の本体工事着工が2023年中から2026年に延期、営業運転開始予定も2026年から2029年に延期すると公表された。この計画延期はこれからの本町の産業の発展はもちろん財政面にとっても大きなマイナスだ。西脇町長は昨年選挙戦において、自身の過去4年間の実績の大きなものとしてこのバイオマス発電所の誘致を掲げた。</p> | 町長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答弁者 |
|----------|--------------------|---|---|-----------|
| 10 | [8 番] 田 中 智 之 | 2 バイオマス発電所の 運転開始延期による 影響を、どう考えて いるのか | <p>当然、今回の計画延期は、5月12日にイーレックス社が公表する相当以前にイーレックス社側から打診や相談があったと思われる。そこで質問する。</p> <p>(1) 工事着工、営業運転開始の延期について西脇町長に相談・打診があったのはいつか。</p> <p>(2) 様々な面で町民の期待が高まっているバイオマス発電所計画の延期という残念な情報を、何故それを知り得た時点で町民に報告しなかったのか。</p> <p>(3) この度の延期により、町はどのような影響を受けると考えているか。</p> | 町長 |
| 11 | [7 番] 青 木 順 | 1 海のにぎわい館の 今後について | <p>1 海のにぎわい館の今後の運営について聞く。民間事業者から新たににぎわい館を運営したいとの提案がおおよそ2年前にあった。にぎわい館の条例の一部改正など、準備を進め公募したが、指定管理者への応募がいなかったようである。そこで何点か質問する。</p> <p>(1) 以前提案をしてきた事業者の他に提案している事業者はいるか。</p> <p>(2) 以前提案をしてきた事業者からの応募がなかったことについてどう考えているか。</p> <p>(3) 新たな指定管理での5年間で、町の経費削減はどの程度を想定していたか。</p> <p>(4) 町として7月以降の運営はどのように行っていくのか。また、海のにぎわいをどのように活用していくのか。</p> | 町長 |
| | | 2 スポーツによる地 域活性化について | <p>1 スポーツを町民の健康づくりや観戦して楽しむだけではなく、地域活性化の起爆剤として活用している自治体が増えている。聖籠町においてもスポーツを通じた交流人口などはかなり多いと感じる。町外から来られる方も多く確認している事から何点か聞く。</p> <p>(1) コロナ禍が明けたいまスポーツを通じた交流人口はどの程度あるか。</p> <p>(2) 町外から来られる方にとっては、町の観光資源を宣伝するチャンスだ。観光資源を宣伝するための取り組みはあるか。</p> | 町長 教育長 |

一 般 質 問 通 告 書

| 質問 順位 | [議席番号] 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|------------------|------------------------|--|-----------|
| 11 | [7 番] 青 木 順 | 2 スポーツによる地 域活性化について | (3) 物価高騰などで、生活が苦しく子ども達のスポーツ環境も悪化している。 スポネットの加入金など個人の負担を町で補助するなどは考えていないか。 | 町長 教育長 |
| | | 3 電気料高騰につい て | 1 この6月から電気代の値上げをすることを電力各社から発表された。さらに 家計には大きな負担増である。町の各施設はどの程度電気代が上がるか。また 生活困窮家庭や一人親家庭などに新たな支援は考えていないか。 | 町長 |